

## 臨床研究に関するお知らせ

済生会熊本病院では、病気で困っている患者様の治療法を向上させるため、さまざまな臨床研究を行っております。今回下記の全国共同研究 1 件に参加したいと考えております。研究を行うにあたっては、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。もしも研究内容に対してご質問、ご意見などありましたら、下記に御連絡ください。

### 1. 研究課題名

「脳卒中の医療体制の整備のための研究：

**J-ASPECT study (Nationwide survey of Acute Stroke care capacity for Proper designation of Comprehensive stroke center in Japan)」**

### 2. 研究の概要

#### 2.1 背景・目的

超高齢化社会の現在、脳卒中の患者数は大幅に増加し、2020 年には 300 万人に達すると予想されています。増加した患者の治療効果を上げるために、地域の特性に応じた医療機関の集約化、広域化と施設間の連携の強化を目指していく予定です。このためには、まず現状の疾患の救急搬送と治療の実態を把握する必要があります。

厚生労働省からの補助を得て 8 年前から行われている脳卒中の急性期医療に関する、全国の病院の DPC 情報および電子レセプト情報を活用した実態調査では、脳卒中診療病院に若干の地域格差があることがわかりました。今回の研究ではデータ解析をさらに詳しく行い、効果的な脳卒中医療が成り立つ医療圏の範囲、脳卒中専門医の数、治療の方法などを検討していきます。この研究は科学的根拠のある治療方針作りに役立つと考えます。われわれの病院もこの研究に参加しています。

#### 2.2 方法

当院で行われた診療につき、情報の記録されているレセプト情報等のデータを抽出し、研究実施場所である九州大学脳神経外科にて解析します。

#### 2.3 対象

2018 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日に脳卒中で入院し、追跡期間内に退院となった患者とします。

#### 2.4 被験者の実体験

本研究は観察研究であり、行う手術や治療は保険診療として認められ、かつ日本の脳卒中治療ガイドライン内の記載に沿う治療内容です。研究対象となった方に新たな検査や治療が行われることはありません。

### 3 研究が行われる機関または実施場所

済生会熊本病院脳神経外科で行われます。

### 4 研究における倫理的配慮について

人権への配慮（個人情報保護）

本研究実施に係るデータを取り扱う際は、患者の個人情報保護に十分配慮致します。病院外に提出する報告書、学会発表、学術論文においては、被験者を特定できるデータを含めません。もしもこのホームページで個介した本研究内容を御覧になり、研究対象となることに同意されないと連絡された方は、研究対象に含めません。患者本人または御家族の中で、本件に質問がありましたら、下記に御連絡くださいますようお願い致します。

研究対象になられた方は、この研究のための新たな治療や検査を受けることはなく、医療費がかかることもありません。また研究協力に対して謝礼が支払われることはありません。

### 5. 本研究に関する連絡先

〒861-4193

熊本県熊本市南区近見5丁目3番1号

社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院

電話：096-351-8000（代表）

担当者：脳神経外科部長 山城重雄